実習科目	単位	時間数	対象学年	単位認定者
老年看護学実習Ⅱ	2 単位	90 時間	3 年次	竹内佐代子

実習概要

老いを生きる高齢者とその家族焦点をあて、高齢者の特徴を総合的に理解し、健康問題の解決へ向けて看護を実践できる能力を養う科目として位置付けられる。さらに最期まで人間として誇りを保ちながら自立した生活を送れるように支援する看護ができることをねらいとする。

科目目標

老年看護学実習Ⅰ：生活の場をとおして老年期における対象の特徴を学び、健康で生きがいのある生活に向けた看護の役割を理解する。

老年看護学実習Ⅱ：健康問題のある老年期における対象の特徴を学び、対象者及び家族に適した看護の展開を理解する。

実習計画

区分	実習場所・時間	内容及び方法
老年看護学実習Ⅱ	ＮＨＯ 熊本医療センター 90 時間	高齢者は、ほとんどが、複数の疾患に罹患している。もととなる疾患とそれによって新たに起こった疾患や障害をつなげて考えなければならない。疾病に罹患した高齢者に主眼を置きその看護を学ぶ機会とする。 今回の実習では、健康障害をもつ高齢者を加齢による影響と個人差を考慮し、疾病や障害を持ったままでも生活に適応させていく援助について展開し、残存機能を活用し対象の適応を促す援助について学ぶ。また、高齢者の生活の有り様や価値観を考慮した援助を立案・実施する。

備考